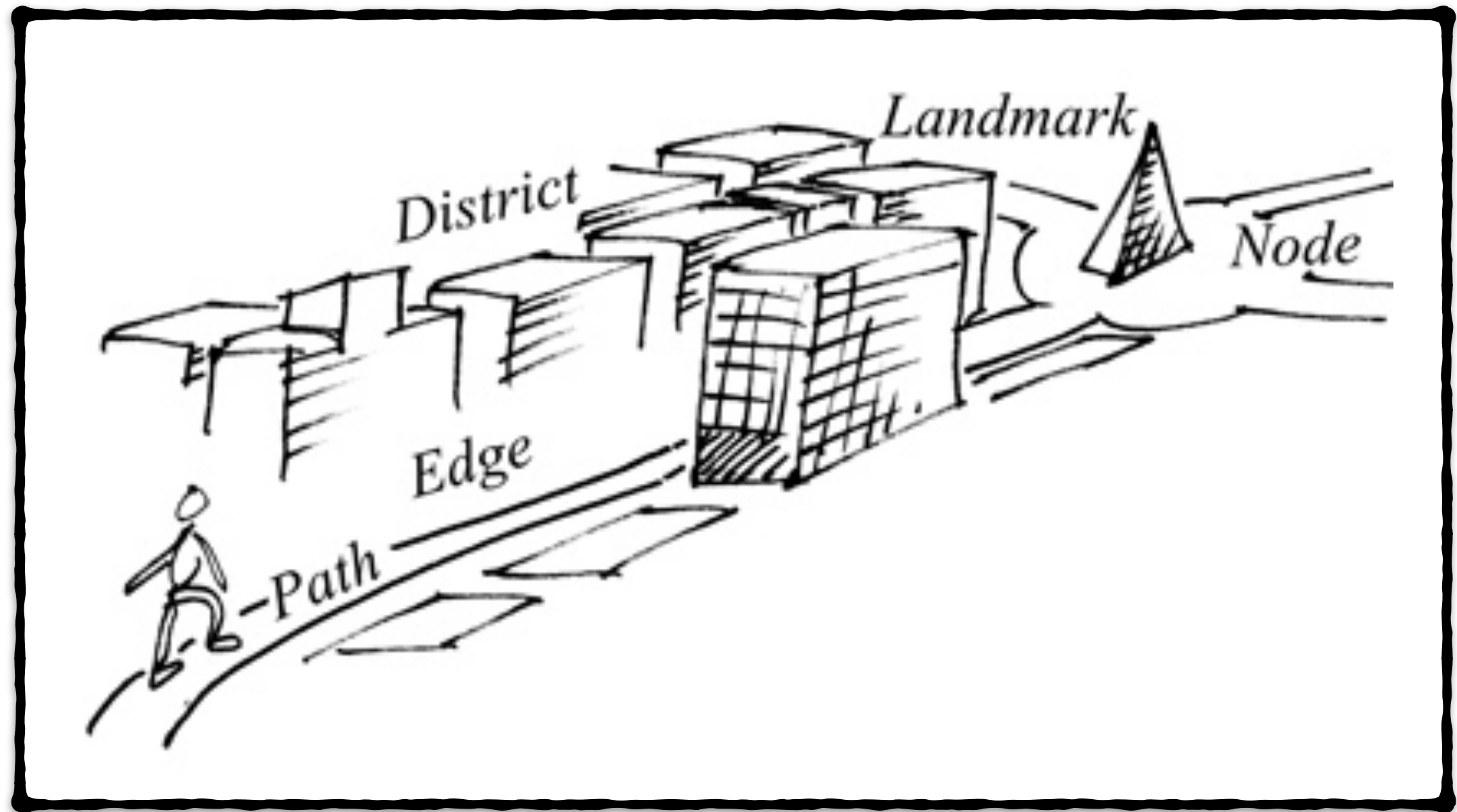


認知地図の構成要素（イメージ）

Lynch, K. : The image of the city.(1960) より



5つの構成要素を空間に並べたときのイメージはこんな感じ。

詳細は、『都市のイメージ ケヴィン・リンチ』で検索してみてください。（翻訳版があります）

認知地図の種類

Hart, R. A., Moore, G. T. : The development of spatial cognition: A review.(1973) より

ルートマップ [route map]



目的地までの必要最低限の知識
が記憶された地図。

サーベイマップ [survey map]



目的地までの俯瞰的な情報
が記憶された地図。

また、認知地図には、ルートマップ型とサーベイマップ型があるとされています。
ルートマップ型は、目的地までの必要最低限の知識(パスの組み合わせ等)を載せた地図で、
サーベイマップ型は、目的地までの道のりとその周辺知識が載った俯瞰的な地図です。